

発 言 通 告 書

令和4年6月21日

松山市議会議長 渡部克彦 殿

松山市議会議員 山本智紀

次のとおり通告します。

発言順位	10	受領日時	6月21日 午前 11時 55分	2枚中 1枚目
質問等の方式	一問一答方式		一括方式	発言時間 約 60分
答弁を求める者	・市長 ・農業委員会会長	・教育長 ・選挙管理委員会委員長 ・監査委員	・公平委員会委員長 ・公営企業管理者	

No.	件 名	発 言 の 要 旨
1	新型コロナウイルス感染症で自宅療養・宿泊療養している方の選挙投票について	(1) 特例郵便等投票制度を利用して投票が行われた第49回衆議院議員総選挙及び4月24日執行の松山市議会議員選挙の郵送件数と投票率について (2) コロナ禍において選挙管理委員会は松山市保健所とどのような連携をとっているのか。 (3) 療養期間が選挙期間と重なる市民の陽性判明後、松山市保健所からの電話連絡の際、選挙投票についての周知徹底を行う必要があると思うが、所見を伺う。
2	改正動物愛護法施行による「犬や猫のマイクロチップ装着の義務化」について	(1) 本市の収容施設に引き取られた犬と猫の数について (2) 本市が把握しているペットショップやブリーダーの件数について (3) 野良猫、野良犬化を防ぐために本市は従来どのような対応を行ってきたのか。 (4) 収容施設から里親のもとへ引き渡す際のマイクロチップ装着の対応はどうなるのか。 (5) 本市としてどのように啓発・推進を行うのか所見を伺う。
3	本市の少子化対策について	(1) 本市の15歳未満の子どもの数の推移について (2) 本市において国の政策に合わせて新たな総合計画を策定することはもちろん、これを待つことなく子育て支援を含む少子化対策について重要課題として取り組むことが必要ではないか。
4	平成30年7月豪雨災害から4年たつに当たって	(1) 災害弱者とされる高齢者に対する安全対策をどのように講じているか。 (2) 豪雨災害以降の農業用施設、農地、市道の復旧進捗状況について

